

保険で良い歯科医療の実現を求める意見書

歯や口腔を健康な状態に保ち、咀嚼や口腔機能の維持・回復することは全身の健康の増進や療養・介護のQOL（生活の質）を向上させるとともに、医療費の抑制にも役立つことが「8020運動」等によって実証されている。

しかし、今日の長引く不況など経済的理由によって歯科受診が困難であったり、治療を中断・中止せざるを得ず「口腔崩壊」の状態に至るといった深刻な事態が広がっており、国民皆保険制度のわが国で、歯科保険医療を国民が等しく享受できない状態が進行している。

このような深刻な事態を招いたのは、窓口負担の高さに加え、既に普及している技術・材料の保険導入の遅滞等に原因があると考えられる。

よって、政府においては、保険で良い歯科医療を実現するため、以下の事項を速やかに実施するよう強く要望する。

記

- 1 患者の窓口負担割合を軽減すること。
- 2 良質な歯科医療が行えるよう診療報酬制度を改善すること。
- 3 安全性が確立され治療方法として普及している歯科医療技術は保険適用にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成25年6月14日

岐阜県八百津町議会

衆議院議長様
内閣総理大臣様
厚生労働大臣様
参議院議長様
財務大臣様

第3回議会臨時会

第3回議会臨時会が7月12日
召集され、会期を1日として開
かれました。
今回提案された案件は、予算
案1件で、原案のとおり可決さ
れました。

予 算

▼平成25年度八百津町一般会計
補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に各々240
万円を追加し、56億7825万
円とするものです。

県営中山間地域総合整備事業
の事業採択を受けるための申請
用測量業務委託料を追加し、税
務地図システム更新業務に係る
委託費用を債務負担行為として
新たに設定するものです。財源
は、前年度繰越金240万円です。

吉村幸雄氏 旭日単光章を受章

元八百津町議会議員吉村幸雄
氏(88歳・八百津町久田見在住)
が、通算3期12年(昭和50年9
月11日～昭和62年9月10日)の
長きにわたり、議会議員として
町の産業の発展、教育、文化、
福祉の向上に尽くされた功績に
より、88歳を迎えられたこのた
び、旭日単光章(高齢者叙勲)
を受章されました。

町民の
みなさん

八百津町議会を傍聴してみませんか!!

9月定例会は**9月12日(木)**開会の予定です

詳細は議会事務局までお問い合わせください

☎ 43-2111(内線2302)

一般質問の様子はCCNet  で生中継・録画放送されます


